

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学校名	海津市立城南中学校		
実施期間	平成26年11月7日(金) ～ 平成26年11月8日(土)		
実施概要	① 授業参観(家庭教育学級) ② 合唱交流会・ファミリー参観 ③ 学校林保全活動(10月29日)		
実施内容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来校者数	保護者	355	人
	地域関係者	11	人
実施状況	① 11月7日に、授業参観を行った。2年生は、10月20日からの1週間、海津市内38か所にて行った職場体験学習のまとめの発表会を行った。学年を3つのグループに分けて、実際に用いたものや掲示物を用いて体験の様子やそこで学んだことを発表した。また、家庭教育学級として情報モラルについての講演を親子で聞いた。3年生は、進路説明会を行い、親子で参加した。 ② 保護者を招いて、9月末から練習してきた学級・学年・全校の合唱、計14曲を発表した。職員による合唱に加え、本年度は、PTAによる合唱を行い、有志職員も参加することで交流がさらに深まった。 また、ファミリー参観では、岐阜市を拠点としながらチャリティコンサートなどの活動をしているグループ「アマツカゼ」を迎え、剣舞などの鑑賞をした。 ③ 1年生生徒が地域の財産区の方たちのお世話になりながら、学校林で間伐作業を行った。 (地域に住んでおられる方を講師として、生徒が茶道、華道を学ぶ時間を3学期に行った。)		
成果及び課題	<ul style="list-style-type: none"> ・授業参観(家庭教育学級)には、約8割の保護者の参加があり、教育活動に対する保護者の関心が高かったと考えられる。 ・2年生の情報モラル講演会や3年生の進路説明会では、9割近くの保護者が参加し、帰宅後、子どもと話し合うなどのコミュニケーションを図ることができたと考えられる。 ・②のアンケート結果には「学年が上がるごとに声が大きかったり、ハーモニーがきれいだったりした。」「一生懸命練習したことがよくわかる姿だった。」などと生徒たちの頑張りを認める意見が多かった。 ・③の活動では、現在でも森林の保全活動が行われていることを学ぶとともに、生徒たちは、グループや学級で活動することを通して、互いに声を掛け合うことの大切さを実感することができた。 		